



外国出張報告書

平成 27 年 1 月 23 日

1. 出張国名 マレーシア、タイ
2. 出張月 平成 26 年 11 月～12 月
3. 出張目的 アジア原子力協力フォーラム（FNCA）バイオ肥料ワークショップ参加
及び総合防除 I に関する調査研究及び研究打合せ、
総合防除 I に関する圃場試験収穫調査：B

4. 成果の概要

マレーシア国カジャン市にて開催された、アジア原子力協力フォーラム（FNCA）のバイオ肥料ワークショップに参加して、バイオ肥料の利用とバイオ肥料資材製造における原子力利用に関して討議した。特に、バイオ肥料の品質保証・管理のためのガイドライン作成方針に関して打ち合わせた。

多用途型サトウキビの乾燥等の不利条件への適応性を解明し、白葉病の被害を低減して株出し年限を延長する肥培管理法を開発する事を目標として研究を進めている。

タイ国コンケンでは、共同研究機関であるタイ農業局コンケン畑作物研究センターおよびコンケン大学農学部とプロジェクト推進に関して打ち合わせた。

多用途型サトウキビ有望系統の収量性を調べるためのマルチサイト圃場試験および株出し増収のための栽培技術の検討を行っている株出し処理圃場試験の収穫調査を行い、気象、土壌水分、地下水位のデータを回収した。さらに、媒介虫からサトウキビ白葉病ファイトプラズマを検出する方法を確認し、サトウキビ野生種等における白葉病感染の有無の調査に関して打ち合わせた。